

みつけコミュニティスクール・ナビ



令和4年 12月7日 第70号

見附子育て教育の日を開催しました

市民の教育に対する関心と理解を深め、市民全体で教育に関する取り組みを推進し、教育の充実と発展を図ることを通じて、子どものよりよい成長を中心に据え、地域と学校と行政が連携し「ふるさと見附を愛する子ども」及び「世に役立つことを喜びとする子ども」の育成を目指すため、見附市は毎年11月第3日曜日を「見附子育て教育の日」と定めています。

本年は11月20日（日）に関連する事業が行われました。当日の午前中、市内各学校では授業を公開しました。新型コロナウイルス感染症拡大以前は、全ての学校をオープンスクールとして、幅広く市民の皆様へ開放していましたが、ここ数年は保護者限定の授業参観が中心となっていました。しかし、各学校では感染症拡大防止を進めながら、地域住民の方にも学校の様子を知っていただけるよう、工夫をこらしていました。

午後からは、見附市文化ホールアルカディアを会場に、「スクールアカウンタビリティ」を開催いたしました。各学校・公立保育園において、それぞれに力を入れて取り組んでいることやその成果を中心に発表しました。感染症の対策も進み、保護者、学校運営協議会の皆様、市内各学校・公立保育園の職員、市民の皆様等、昨年よりも多い、総勢265名からご来場いただきました。この場を借りて、御礼申し上げます。

終了後、「各学校・教育委員会・保育園の取組が大変わかりやすく説明されていて、感激しました。大変素晴らしかったです。先生方の熱意・子どもたちの生き生きとした姿が伝わってきました。大変ありがとうございました（市内保育園の保護者）」「校長先生方の発表がほとんどだったが、映像での発表も含めてわかりやすかったと思う。各学校とも、自校の特長を出そうと発表内容を工夫していたと思う。新型コロナウイルスの影響で、子どもたちによる実演はなかったが、それで良いと思う。これが本来の発表の姿かと思う。（市民）」といった感想をいただきました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



【上北谷小・PTA・公民館 共催体験授業】

